

## 使用コンテナの条件

コンテナ規格、条件等	<p>ア. 安全面を配慮し、1 コンテナ当たりの重量は最大 500 kg、高さ 1,600mm 程度とすること。尚、既存コンテナの寸法は以下のとおりである。</p> <p>(参考) 既存コンテナ寸法：【W】 1,350mm×【D】 800mm×【H】 1,600mm</p> <p>イ. 混載を原則とすること。</p> <p>ウ. 現在のコンテナ数から増えすぎると、学校側の負担が大きくなるため、現在のコンテナ数以下のコンテナ数が望ましい。</p> <p>エ. 常磐小学校、豊田小学校、一ノ谷小学校、観音寺中央幼稚園は、配膳室に余剰スペースがないため、必ず現在コンテナ数以下のコンテナ数にすること。</p> <p>オ. 別階のクラスを同じコンテナに入れないこと。</p> <p>カ. コンテナの中にはアレルギー対応食を入れるスペースを確保すること。</p> <p>キ. 既存の配膳室の改修工事等は行わないため、コンテナが配膳室に納められない場合は別途協議を行う。</p>		
エレベーター寸法等	<p>エレベーターへ収納可能な物とすること。</p> <p>出入口寸法：【W】 1,000mm×【H】 1,900mm</p> <p>エレベーター奥行：1,500mm</p> <p>最大積載量：750kg</p>		
配膳方法	各階の配膳室にコンテナを配置、各階の配膳室に生徒が取りにくる。		
現配膳室の寸法	区分	名称	現配膳室の寸法
	幼稚園・こども園	観音寺中央幼稚園	8.1m×4.5m
		大野原こども園	3.5m×3.5m
	小学校	観音寺小学校	8.9m×14.85m
		高室小学校	7.0m×5.8m
		常磐小学校	10.38m×5.5m
		柞田小学校	7.0m×7.95m
		豊田小学校	8.5m×4.0m
		栗井小学校	7.05m×6.0m
		一ノ谷小学校	9.0m×5.5m
		伊吹小学校	7.5m×3.75m
		大野原小学校	なし（配膳室を整備予定）
		豊浜小学校	4.5m×10.8m
	中学校	観音寺中学校	9.65m×6.0m
		中部中学校	12.3.m×8.505m
		伊吹中学校	7.5m×3.75m
		大野原中学校	7.05m×5.2m
		豊浜中学校	なし（配膳室を整備予定）

(参考) 令和4年度クラス数及び各階における現在のコンテナ数

学校名		令和4年度クラス数				現在のコンテナ数					
		総クラス数 (職員室含む)	1階	2階	3階	4階	1階	2階	3階	4階	合計
幼稚園	観音寺中央幼稚園	8	8				2				2
	大野原こども園	11	11				6				6
小学校	観音寺小学校	19	6	7	6		2	2	2		6
	高室小学校	7	2	4[5]	(1)		1	2	0		3
	常磐小学校	13	7[13]	(6)	0		4	0	0		4
	柞田小学校	17	4	9	4		1	3	2		6
	豊田小学校	7	4[7]	(3)	0		2	0	0		2
	栗井小学校	7	4	3	0		1	1	0		2
	一ノ谷小学校	11	6[11]	(5)	0		3	0	0		3
	大野原小学校	18	4	8	6						
豊浜小学校	13	5	8			2	4			6	
中学校	観音寺中学校	10	0	4	3	3	0	2	1	1	4
	中部中学校	16	5	6	5		2	2	2		6
	伊吹小中学校	2					1	0	0		1
	大野原中学校	10	3	4	3		2	1	1		4
	豊浜中学校	7	2	3	2						

・黄色：配膳室のある階

・灰色：階がない

・赤字：職員室を含むクラス数

・( )：配膳室のある階に取りに行くクラス数

・[ ]：取りに来たクラス数を含むクラス数

・総クラス数については年度ごとに変動する可能性があることに留意すること。

・大野原小学校と豊浜中学校は現在コンテナを使用していないが、新学校給食センターでは使用する。